

建設 6/25

宮坂建設工業主催時局講演会 土肥氏が司法制度語る

元検事総長招き1300人聴講

同社は、「司法制度に対する知識を深め、日ごろから世話になっている地元地域や社会に恩返しをした」という思いから今回の講演会を実施。

講演では、土肥氏が「流動する社会と司法改革」と題して講演し写真。司法制度改革は何故必要だったのかや、これまでの司法制度改革の歩み、国民の司法への参加などにふれ、改革によってもたらされた問題や検察に課せられた課題などを事例を用いて詳しく解説。参加者たちは普段なかなか聞くことのできない話に真剣に耳を傾けていた。

宮坂建設工業(帯広、宮坂寿文社長)は二十三日、京王プラザホテル札幌に講師として土肥孝治氏(元検事総長、弁護士)を招き、司法制度についての時局講演会を開催。約一千三百人が参加し、現在の司法制度や制度の歩みなどについて知識を深めた。



講演会のと、質疑応答の時間が設けられ、土肥氏は質問を通して参加者と対話。司法制度についての質問だけでなく、

現在の社会情勢についての質問にも丁寧に答えていた。